

ネットワークカメラ SD メモリーカード単独録画機能について



本書をお読みいただく前に、「ご使用前に」と「かんたんガイド」の「カメラを設置する」を必ずお読みください。

【本書で使用しているマークについて】

- ➔ … 参照していただきたい項目を記載しています。
- お知らせ … 便利な使いかたやアドバイスなどの関連知識を記載しています。

【商標および登録商標について】

- SDHC ロゴは商標です。
- Windows Media は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他記載の会社名・商品名などは、各会社の商標または登録商標です。

【表記について】

- 本書では、「ネットワークカメラ」を「カメラ」と表記しています。
- 本書では、「SD メモリーカード」と「SDHC メモリーカード」を総称して、「SD メモリーカード」と表記しています。
- 本書では、「セットアップ CD-ROM」を「CD-ROM」と表記しています。
- 本書では、セットアップ CD-ROM 内の取扱説明書の「項目一覧」から、参照していただきたい項目を以下のように表記しています。
例：➔ CD-ROM 内の取扱説明書：「[C7-11] カメラをバージョンアップする」

機能

カメラ本体と SD メモリーカードのみで、録画や録音（MPEG-4 のみ、音声対応機種）が、あらかじめ用意された6つの録画動作条件から簡単に設定できます。ネットワークへの接続や、パソコンでの設定は必要ありません。

録画画像を確認するには SD メモリーカードを本体から取り出し、パソコン上で参照します。

なお、カメラを天井付け*¹にする場合や、カメラのレンズの向きを変えたり、ズーム*²を変えたりしたい場合は、パソコンでの設定が必要です。

※1 機種によっては、天井付け設定が必要な場合があります。

※2 光学ズーム対応機種

準備するもの

■ SD メモリーカード（別売品）

次の条件のいずれかにあてはまる SD メモリーカードが必要です。

- SD メモリーカードフォーマットソフトウェアでフォーマットしたカード
SD メモリーカードフォーマットソフトウェアについて
➔ パナソニックのサポートウェブサイト：
<http://panasonic.biz/netsys/netwcam/support/info.html>
- 以前ネットワークカメラで使用していたカード

お知らせ

当社製 推奨 SD メモリーカード（別売品）

- BB-HCC02（2GB）*³（オープン価格）*⁴
- BB-HCC04（SDHC 4GB）*³（オープン価格）*⁴

*³ 発売時期やその他の SD メモリーカードについて

➔ パナソニックサポートウェブサイト：

<http://panasonic.biz/netsys/netwcam/support/info.html>

*⁴ この製品には、希望小売価格が設定されておりません。

■ ビューアソフトウェア

録画画像を参照するには、JPEG 画像の場合は、パソコンとネットワークカメラビューア II ソフトが必要です。ネットワークカメラビューア II ソフトは本体付属の CD-ROM 内にあります。CD-ROM 内 [NCV] フォルダの [NCV2_README_C.txt] ファイルを参照してパソコンにインストールしてください。または、パナソニックのサポートウェブサイト：<http://panasonic.biz/netsys/netwcam/support/info.html> からダウンロードしてパソコンにインストールしてください。MPEG-4 画像の場合は、パソコン、Windows Media® Player、G.726 Audio Codec が必要です。

G.726 Audio Codec について ➔ パナソニックのサポートウェブサイト：<http://panasonic.biz/netsys/netwcam/support/info.html>

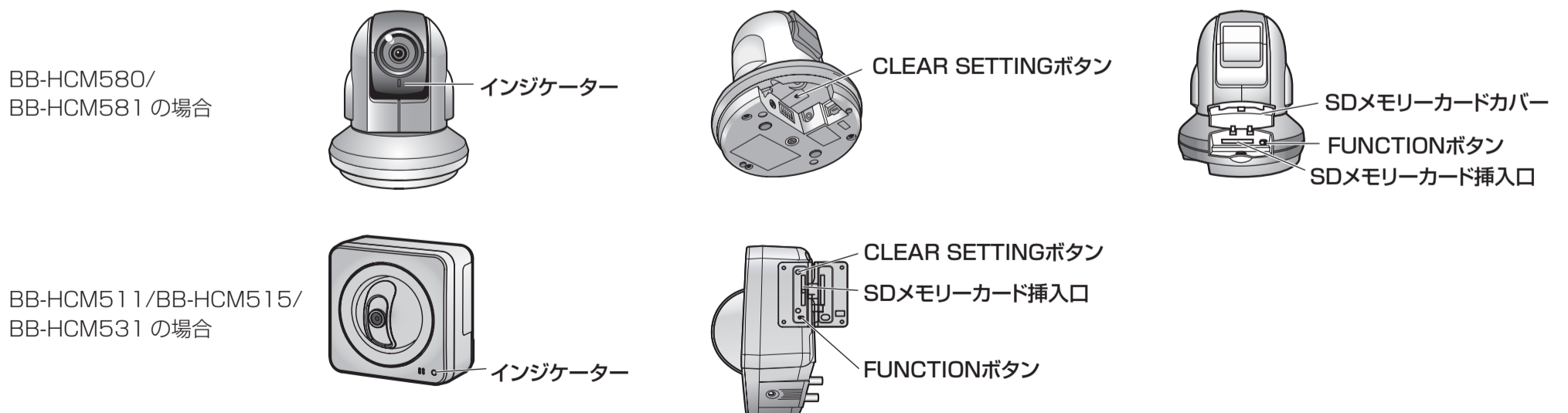
■ 設置時の確認用モニターまたはパソコン

カメラを設置するときにカメラの画像を確認したい場合は、テレビなどのモニターやパソコンを準備してください。

録画する

録画の設定を裏面の手順に従って、行ってください。

録画動作条件は、FUNCTION ボタンを押して FUNCTION ボタンとインジケータの表示で確認します。ボタンやインジケータの位置を下記の外観図で確認してください。



- 機種によって多少形状は異なります。
- 上記の機種以外については、ボタンやインジケータの位置を「かんたんガイド」で確認してください。
➔ 「かんたんガイド」：「ボタンやインジケータの位置について」

1 ネットワークケーブルを接続していない、SDメモリーカードを挿入していない状態で、電源を入れる

工場出荷状態でないカメラの場合は、CLEAR SETTINGボタンを約1秒押し続けてください。インジケータがオレンジに点滅後、数秒間消灯します。設定内容が工場出荷値に戻り、完了まで約1分かかります。

2 FUNCTIONボタンを押して、録画動作条件を選択する

ボタンを押した回数に応じて表1のように設定が変わります。7回以上押した場合は条件1から繰り返されます。

お知らせ

- 電源を入れてから約1分30秒以内にFUNCTIONボタンを一度も押さなかった場合は、録画動作条件の選択ができません。再度電源を入れてください。

表 1

条件/ FUNCTIONボタン を押す回数	FUNCTION ボタン	インジケータ	録画動作条件		録画時間の目安 (2GB)
				共通条件	
1	緑点滅	オレンジ点灯	タイマー、JPEG、1秒間に2枚の間隔	解像度320×240ドット、 画質標準、 一時保存（メモリーがいっぱいになると古い画像を削除して一時保存を継続する）	15.3時間
2	緑点灯	オレンジ点灯	タイマー、JPEG、1秒間に1枚の間隔		30.6時間
3	消灯	オレンジ点灯	タイマー、MPEG-4		9時間
4	緑点灯	緑点灯	動作検知、JPEG、 検知前1秒間に5枚の間隔で20枚、 検知後1秒間に5枚の間隔で50枚		6.1時間
5	消灯	緑点灯	動作検知、MPEG-4、検知後10秒間		9時間
6	緑点灯	緑点滅	条件2と条件4		条件2: 15.3時間、 条件4: 3.1時間

※ MPEG-4の場合の録画時間は、撮影環境や被写体により変わります。

3 SDメモリーカードを挿入する

SDメモリーカードを挿入すると録画動作条件が確定し、録画が始まります。FUNCTIONボタンが緑点滅していることを確認してください。

録画中は、インジケータがオレンジ点灯またはオレンジ点滅になります。

インジケータが赤点灯の場合は、SDメモリーカードに録画されていません。SDメモリーカードが次の状態でないか確認してください。

- 書き込みプロテクトされている
- カメラ本体やSDメモリーカードフォーマットソフトウェア以外でフォーマットした
- SDメモリーカードが壊れている

お知らせ

- 録画動作条件を選択してから、20分以内にSDメモリーカードを挿入しなかった場合は、録画動作条件が設定されません。手順1からもう一度行ってください。
- SDメモリーカードを挿入した時点で、アナログビデオ出力は有効に設定されます。

4 「かんたんガイド」の「カメラを設置する」に従ってカメラを設置する

テレビなどのモニターを接続すると、カメラの画像を確認することができます。また、イーサネットケーブルを接続し、CD-ROM内のセットアップソフトウェアを使ってパソコンで参照することもできます。

➔ 「かんたんガイド」

お知らせ

- BB-HCM580/BB-HCM581を天井付けにした場合は、パソコンで、カメラの設置タイプを [天井] に設定してください。➔ CD-ROM内の取扱説明書：「[C5-14] カメラの設置タイプを設定する」
- カメラのレンズの向きなどを調整して録画したい場合は、パソコンで、録画したい位置をホームポジションに登録してください。➔ CD-ROM内の取扱説明書：「[C5-5] 見たいカメラポジションを登録する（プリセット）」

お知らせ

- 録画動作条件は、一時保存設定の動作条件1または2に設定されます。
- SDメモリーカードを挿入したあとに録画動作条件を変更したい場合は、FUNCTIONボタンを押して録画を停止し、FUNCTIONボタンが消灯していることを確認し、SDメモリーカードを本体から取り出したあと、工場出荷設定を行い、手順1からもう一度始めてください。
- BB-HCM581で録音する場合は、マイクを接続してください。➔ 「かんたんガイド」：「カメラを接続する」の「映像コード(BB-HCM580の場合)、映像/音声コード(BB-HCM581の場合)を使用してカメラを外部機器に接続するとき」

SDメモリーカードに録画された画像を確認する

1 FUNCTIONボタンを押して録画を停止する

2 FUNCTIONボタンが消灯していることを確認し、SDメモリーカードを本体から取り出してパソコンに挿入する

3 JPEGの場合はネットワークカメラビューアで、MPEG-4の場合はWindows Media Playerで、画像を確認する